

脳出血入院された
様へ

@SYSDATE6@

	入院当日	2日目	3-6日目	入院1週間	入院2週間	入院10日～4週間 退院または転院
説明・指導	内服している薬があれば、 看護師にお伝えください。 内服を継続するかどうかは 医師に確認後説明します。 薬剤師は医師と情報共有して薬物 療法を安全に進めていきます。	病状・今後の見通しについて、 医師から説明があります。		治療の経過と今後の方針について医師と 相談後、地域医療推進課と連携して 退院先を決めていきます。		
			入院前の生活習慣に合わせて禁煙教室・栄養指導を受けて頂きます			
			内服薬については医師・看護師・薬剤師が説明します。			
検査	脳出血の起こった場所や原因を 調べます。 血圧測定・採血・レントゲン・CT・ MRI・心電図・頸部エコー 心臓エコーなど	入院時に出来なかった検査があれば行います。 病状に応じて追加で検査を行います。				
治療	血圧が高い場合は血圧を下げる治療(点滴・貼り薬・内服薬)を行います。 症状を抑える点滴(脳の腫れを抑える薬など)を行います。			病状に合わせて点滴から内服治療に 変更していきます。		
安静・運動	症状の進行具合を確かめるため 安静に過ごします。	症状と血圧を見ながらベッドを 上げて頭を徐々に起こしていきます。	医師の許可に応じて車いすに座れたり、歩行が出来ます。 理学療法士・作業療法士・言語療法士と状態に応じたりハビリをします。			
食事	入院当日は飲水・食事は 出来ません。	病状・飲み込みのテストの結果に 応じて飲水・食事摂取が可能か 判断します。	状態に応じて食事を始めます。 管理栄養士が適切な食事を検討します。 水分でむせる場合はとろみを付ける・ゼリー状の物から始めます。 塩分やエネルギーを考慮した食事に慣れていただきます。 嗜好に合わせて食事内容を変更します。			
排泄	必要に応じて管を入れて尿を出します。 ベッドの上で尿器・便器を使用します。		尿の管を抜きます。 状態に応じてポータブルトイレを使用したり、車いすでトイレに行くことができます。			
清潔	歯磨き・洗面のお手伝いをします	身体を拭きます。 病状に応じてベッド上または 洗面台で歯磨き・うがいをします。	病状・安静に応じて、身体を拭く・洗髪、入浴またはシャワー浴を 行います。			
生活	病気の発症部位によって手足が動かしにくくなることがあります。お身体の状態に合わせてできない部分の日常生活を援助していきます。 症状が安定してきたら、リハビリを通じて少しずつ自分でできることを行っていきましょう。					
睡眠	眠れないときはご相談ください。					
目標	症状の進行を防ぐため安静を守りましょう。		生活習慣の見直しや再発予防のために今後の注意点を理解して実践できるようにしましょう。 禁煙しましょう。			

※状況に応じて内容は追加・変更されます。ご質問があればスタッフへお問い合わせください。

※目標の具体的な内容は一緒に考えていきましょう。